



内容言語統合型学習 CLIL は、近年英語教育に導入され、日本でも徐々に定着しつつあります。これを、高校や大学で初めて学ぶ外国語である初習言語の授業にも取り入れることはできないでしょうか。

このシンポジウムでは、まず池田真先生が、CLILの理論を、ヨーロッパや日本での実践例を交えながら説明します。続いて上智大学における実践例や、初習外国語クラスでの実践プランなどをご紹介します。

初習言語のクラスではまだ模索段階である CLIL の実践を、ご参加の皆さんと一緒に考えていくための企画です。

## 外国語教育における CLIL の実践と応用 SYMPOSIUM for CLIL in a Plurilingual Community of Practice

### プログラム

司会：逸見シャンタール、正木晶子

午前の部 10:00-12:00

I 基調講演：多様な教育場面での CLIL の原理と教室技法 池田真

II CLIL のデモレッシン（英語）

深澤英美

午後の部 13:30 – 16:00

III 言語政策と語学教育

フェアブラザー リサ

IV フランス語での CLIL の活動

北村亜矢子

V 中国語での CLIL の活動

張 彤

VI 質疑応答

日時：2017年1月28日(土曜日)

場所：上智大学 12号館 102教室

言語：日本語、英語（必要に応じ英語通訳が入ります）

予約不要、入場無料

問い合わせ先：上智大学言語教育研究センター 廣康好美 yoshimihiroyasu@gmail.com



CONTENT

AND

LANGUAGE

INTEGRATED

LEARNING

このシンポジウムは、科研費「第2外国語教育における、独語、仏語、西語の連携の提案-カリキュラムの構築と教授法

(基盤研究 C26370633) の一環として企画しました。

後援 上智大学言語教育研究センター